

## 平成28年度供給計画届出の概要

## &lt; 電力需要 &gt;

需要については、今後の経済見通しや震災復興、電力自由化による競争の影響などを勘案のうえ想定しております。

近年、当社サービスエリア（東北6県と新潟県）では冬季に最大電力が発生していること等を踏まえ、今回の供給計画から冬季の最大電力を計上しております。

	平成27年度 (実績)	28年度	29年度	37年度
最大電力(冬季) (万kW)	1,260	1,309	1,320	1,409

(注1) 最大電力は1月の最大3日平均電力(送電端)

(注2) 28年度以降の想定値に離島は含まない

< 電源開発計画 >

【開発計画】

設備	地点名	出力(万 kW)	着工	運転開始
原子力	東通 2 号 (青森県東通村)	138.5	未定	未定
火力	新仙台 3 号系列 (仙台市宮城野区)	98 の半量 <sup>1</sup> (3-2 号)	平成 23 年 11 月	平成 28 年 7 月
	能代 3 号 (秋田県能代市)	60	平成 28 年 1 月	平成 32 年 6 月
	上越 1 号 (新潟県上越市)	57.2	平成 31 年 5 月	平成 35 年 6 月
	粟島 7 ~ 10 号 (新潟県粟島浦村)	合計 0.09	平成 26 年 9 月	平成 29 ~ 31 年度
新工ネ	柳津西山地熱 (福島県柳津町)	6.5 3 (3.5 減)	-	平成 29 年 6 月 (出力減)
水力	第二藪神 (新潟県魚沼市)	0.45	平成 25 年 7 月	平成 28 年 6 月
	津軽 (青森県西目屋村)	0.85	平成 22 年 8 月	平成 28 年 5 月
	鹿瀬 1、2 号 (新潟県阿賀町)	4.95 5.42 (0.47 増)	-	平成 29 年 9 月 (出力増)

1 : 半量 (3 - 1 号) は平成 27 年 12 月に使用開始済

前回計画からの変更点

- ・柳津西山地熱について、蒸気量減少による出力変更を計上しております。
- ・水力の第二藪神、鹿瀬 1・2 号について、工程遅延により運転開始時期を変更しております。

【廃止計画】

設備	地点名	出力(万 kW)	廃止時期
火力	八戸 3 号 (青森県八戸市)	25	平成 28 年 7 月
	粟島 2 ~ 6 号 <sup>2</sup> (新潟県粟島浦村)	合計 0.09	平成 26 ~ 31 年度
水力	大淵 (岩手県二戸市)	0.015	平成 28 年 9 月

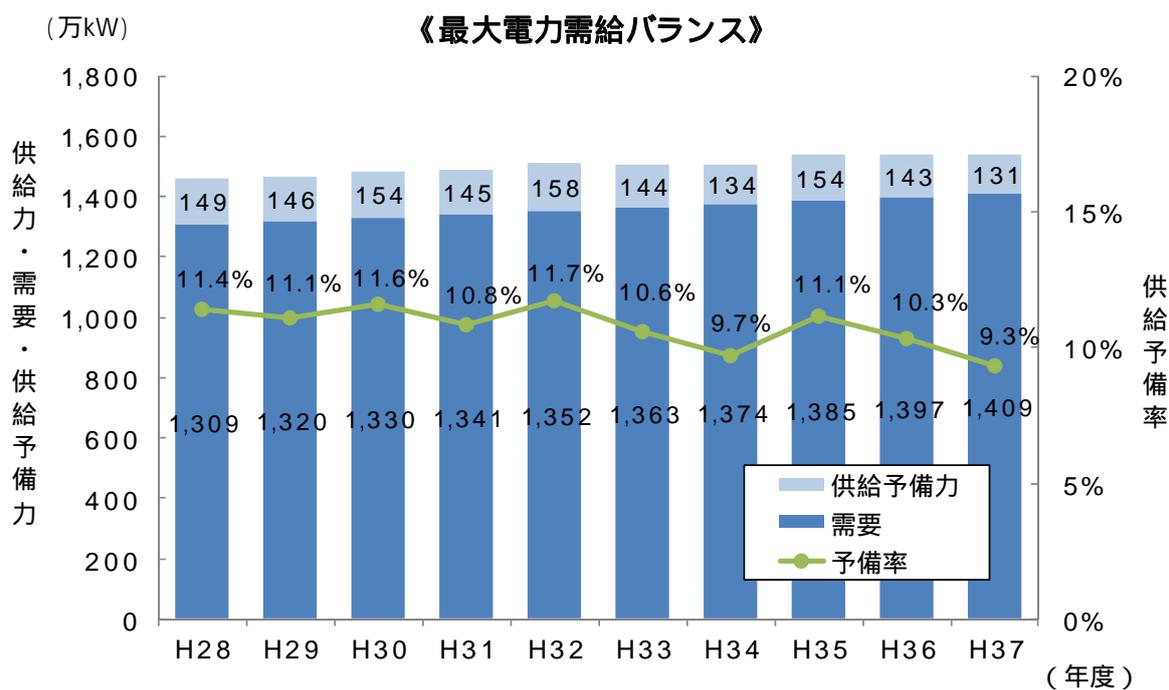
2 : 粟島 7 ~ 10 号新設に伴う廃止、2 号は平成 26 年 9 月廃止済

前回計画からの変更点

- ・経年化が進んでいる八戸 3 号については、緊急設置電源であった八戸 5 号をガスコンバインドサイクル発電設備として営業運転を開始し、安定した運転が確認できたことから、環境負荷低減を図るため、5 号の初回点検が終了する平成 28 年 7 月に、廃止することを計上しております。
- ・水力の大淵について、平成 28 年 9 月の廃止を計上しております。

< 需給計画 >

原子力については、自社、他社受電とも再稼働を巡る状況などを踏まえ供給力を「未定」とするものの、資源エネルギー庁の「供給計画の届出に係るガイドライン」に基づき、「未定とした原子力の供給力をゼロ」として需給計画を算定した結果、中長期的に、安定供給のための目安となる予備率を維持できる見通しです。ただし、「緊急設置電源」を供給力に織り込んでいる他、これまでの実績を超えた「経年火力の継続使用」を前提としたものであり、需給の安定のためには、安全確保を大前提に原子力の再稼働が必要と考えております。



以上